

# 平成26年度第3回「安全・安心な食のまち・さっぽろ推進会議」会議結果（概要版）

【日 時】平成26年9月29日（月） 10時00分～12時00分

【場 所】WEST19（中央区大通西19丁目）2階 研修室A・B

【議 事】次期推進計画に対する諮問を行った後、計画の素案について議論を行い、各委員からの意見・質問を求めた。

## 【推進計画素案に対する各委員の意見・質問等要約版】

### 1 第1章 推進計画の策定にあたって

意見・質問・要望なし

### 2 第2章 基本理念と目指す都市像、基本方針

|     |  |
|-----|--|
| (1) | ・施策へ参加し意見を表明するという市民の役割について、市民自らの判断で食品等を選択するのは大変難しいと思う。市はパイプ役として情報開示が少し欠けているように思うが。（高橋委員）<br>⇒ 「施策の展開」の「情報の発信」で具体的に述べている。 |
|-----|--|

### 3 第3章 食を取り巻く現状と課題

|     |  |
|-----|--|
| (1) | ・「市民相談件数の推移」の図（15ページ）において、きのこの鑑別相談件数を除いている理由は。きのこの相談は多いだろうし、市民にとっては全体を考えたら身近な相談内容なのではないか。（森委員）<br>⇒ きのこの鑑別相談は件数が多いが、他の相談内容と少し性質が異なるとともに、季節による年変動が大きいいため、市内流通食品の衛生上の市民意識の推移を把握することに影響が出ないように、グラフからは除外している。<br>・図の題名には「きのこ相談を除く」という文言ではなく「衛生に関する」などの文言を入れるべき。（森委員） |
|-----|--|

### 4 第4章 施策の展開

#### (1) 基本施策1：生産から販売まで（フードチェーン）の安全確保

意見・質問・要望なし

#### (2) 基本施策2：事業者の自主的取組の促進

|     |  |
|-----|--|
| (1) | ・「しょくまる」の認知度が低いということだが、電気が消えている地下鉄駅構内の電照広告を活用してほしい。また、今後ともアンケートなどで「しょくまる」や条例の認知度を把握してほしい。（行方委員）  |
| (2) | ・どのように意見を述べ、協力したらよいかかわからない市民のために、札幌市はどのように支援をしていくのか。（巽委員）<br>⇒ パブリックコメントやイベント等におけるアンケートなど、今後も機会をとらえて市民の意見をうかがって行きたい。事業者の取組は、協定制度のガイドブック等で情報提供していく。 |

### (3) 基本施策3：危機管理体制の強化・充実

意見・質問・要望なし

### (4) 基本施策4：食品等の安全性に関する学習

|     |   |
|-----|---|
| (1) | ・色々な施策を理解してもらうためにも、市民と直接対面する出前講座が効果的だと思うので、できるだけ開催してほしい。(高橋委員)  |
| (2) | ・市民と協働して事業を進めていくために、何か一つ目立つような新しい事業を大々的に開催し、市民が協働しようという気持ちになるための働きかけを行った方がよい。(木寄委員)<br>⇒ 市民の関心度を向上させることは課題ととらえている。そのために、食の安全に関するイベント(26年1月に地下歩行空間で実施したようなもの)等を定期的で開催できると、市民の参画する意識も高まってくると思うので、取り組んでいきたい。 |

### (5) 基本施策5：相互理解の促進

|     |   |
|-----|---|
| (1) | ・問題があった食品はマスコミも取り上げるので目につきやすいが、安全な食品の情報があまり伝わってこない。「安全である」という情報発信は難しいのか。(高橋委員)<br>⇒ 安全な食品に関する情報発信を、各種ツールにより行っていきたいと考えており、正確な行政情報が少しでも早く届くよう、消費者庁や厚労省に働きかけていきたい。 |
| (2) | ・「北海道機能性食品表示制度」への支援について、具体的な内容は決まっているのか。(池田会長)<br>⇒ 効能を証明するための実証実験に対する補助事業を行っている。   |

### (6) 基本施策6：食産業・観光の振興への寄与

|     |  |
|-----|--|
| (1) | ・北海道・札幌の食品がなぜおいしいかをどこかに盛り込んでほしい。(梶原委員) |
|-----|--|

### (7) 指標について

|     |   |
|-----|---|
| (1) | ・しょくまる・協定の認知度がとても低いですが、理由を検証できているのか。(高橋委員)<br>⇒ 行政としての周知のほか、事業者自ら商品にマークを掲示するなどの取組が必要かと思われる。 |
|-----|---|

### 【その他】

次回会議は10月21日(火)に開催する旨、事務局から連絡。